

青い波北陽台

令和7年7月31日 発行
長崎県立長崎北陽台高等学校
西彼杵郡長与町高田郷3672
TEL 095-883-6844
FAX 095-883-0776
発行責任者 長池一徳

「みんなちがってみんないい」とは？

校長 長池一徳

今から100年ほど前の童謡詩人である金子みすゞは、この世の全てのいのちに敬虔なまなざしと、幼い子どもたちに対して深いやさしいまなざしを持った風土に生まれ、育てられ、風土の一番すぐれたところを全て自分の中に受け入れ、当時、新しい時代の詩である「童謡」にたくさんの詩を書きました。金子みすゞのまなざしは、共に支え合い、こだまし合う、ふるさとのまなざしなのです。

「みんなちがってみんないい」とは、一人ひとりの個性やちがいを大切にすることと考えてもいいのですが、右の詩をみてください。題名の「私と小鳥と鈴と」ですが、最後から1行目は「鈴と、小鳥と、それから私、」と「私」の位置が変わっているところが注目するところです。「私と〇〇〇」では「みんなちがってみんないい」は成り立ちません。「〇〇〇と私」となったとき、初めてうれしいことばとして成り立つのです。「みんなちがってみんないい」の中には、いじめたり、傷つけたりする人は入りません。誰をも丸ごと認めて傷つけないということが前提だからです。

4月8日の入学式式辞で私は、「互いの違いを認め合い、多様であることを尊重する姿勢が、自分の成長の前提になればなりません」と述べました。人の身なりや意見、考え方を先ずは受け入れながら、自分の振る舞いや行動をわきまえつつ、新たな知識を得るチャンスにすべきだということです。

一方で、「みんなちがってみんないい」といって迷惑を顧みず、自分勝手な行動をする人は多様性をはき違えているとも言えます。長崎北陽台高校生の皆さんは授業でも様々な考え

私と小鳥と鈴と

金子みすゞ

私が両手をひろげても、
お空はちっとも飛べないが、
飛べる小鳥は私のように、
地面^{じべた}を速くは走れない。

私がかたをゆすっても、
きれいな音は出ないけど、
あの鳴る鈴は私のように、
たくさんな唄は知らないよ。

鈴と、小鳥と、それから私、
みんなちがって、みんないい。

を発表し合っていますが、言いつ放して終わっては学びになりません。それぞれの意見を整理して吟味することで、より理解が深まります。これを「対話的な深い学び」といいます。

金子みすゞの童謡詩集は、いろいろな言葉が語りかけられ、心の糧となる書物です。皆さんも夏の間にはたくさんの本や数多くの言葉を浴びて、心の温浴に努めてみてはいかがでしょうか。

長崎北陽台高校「オープンスクール」

7月12日（土）、令和7年度「オープンスクール」を開催しました。

暑いなか、中学生467名、保護者211名の合わせて678名に参加していただきました。

リモートで全体会を行い、生徒会長の挨拶、学校説明、入試説明、放送部作成の学校紹介ビデオを放映しました。

その後は、体験授業、中学校別での交流会が行われました。

休日にもかかわらず、多数のご参加ありがとうございました。



全体会



体験授業



理数探究



国際探究



交流会



交流会

校内競技大会

7月7日と8日、校内競技大会が行われました。今年度は百人一首を新種目として加えて、サッカー、バスケット、バレーボールの各競技が行われ、選手が不足しているチームには教員も参加するなどして激しい戦いが繰り広げられました。次回は来年3月です！

大会の結果は以下の通りです

サッカー男子

1位3年5組

サッカー女子

1位3年7組

百人一首

1位2年7組

バレーボール男子

1位3年7組

バレーボール女子

1位1年5組

ソフトボール男子

1位3年3組

ドッジボール女子

1位2年4組



～今夏も長崎北陽台高校は熱い！～

7・8月は、各種上位大会に出場します。がんばってください！

「第49回全国高等学校総合文化祭かがわ総文祭2025」

- ・数理科学部：大岡さん、吉田さん、田崎さん
- ・生物部：荒木さん、川村さん、本村さん

「第27回中国・四国・九州地区理数科高等学校課題研究発表会ステージ発表」

- ・文理探究科理数コース：月尾さん、小柳さん、山崎さん、井上さん

「第27回中国・四国・九州地区理数科高等学校課題研究発表会ポスター発表」

- ・文理探究科理数コース：池田さん、原口さん、吉永さん、伊藤さん

「第72回NHK杯全国高校放送コンテスト」

- ・放送部：吉川さん、只安さん、若松さん、宮部さん

「令和7年度全国高等学校総合体育大会インターハイ」

- ・登山男子：池田さん、宮崎さん、江濱さん、小野さん
- ・登山女子：原口さん、濱端さん、吉永さん、元村さん

大会結果速報（放送部）

【アナウンス部門】準々決勝294名中

- ・3年 吉川元：準々決勝敗退

【朗読部門】準々決勝294名、準決勝60名、決勝10名中

- ・2年 只安遥都：優勝〔NHK杯・NHK会長賞状・文部科学大臣賞状〕

【創作テレビドラマ部門】48作品中

「Be Myself」（2年 宮部零 監督作品）：準々決勝敗退

2年只安遥都が本校史上（アナウンス・朗読両部門において）初、長崎県の朗読部門としては28年ぶり8回目の全国優勝を果たしました！

8月の主な行事予定

- 1日(金) 3年校外夏季学習会(～5日)
5日(火) 長崎大学医学部研修(2年理数探究 ～6日)
7日(木) 3年校内夏季学習会(～8日)
長崎大学水産学部研修(1年文理探究 ～8日)
8日(金) 長崎大学多文化社会学部研修(2年国際探究)
9日(土) 平和学習
10日(日) 学校閉庁日(～15日)
18日(月) 学校開放日(～20日)
19日(火) 長崎県立大学研修(2年文理探究)
21日(木) 授業設定日(～29日)
23日(土) GTEC(希望者) 全統記述(3年)
30日(土) 進学ゼミナール



Decide Act Grow!

1学年 朝野 美夏

気が付けば1学期が終わりました。合唱コンクールや競技大会、単元テストや定期試験など様々な行事がありました。クラスの親睦も日々深まり、充実した学校生活を送る様子が垣間見えます。4月から取り組んでいる学習の記録においては90%以上の方が毎日欠かさず記録しています。自分の取組を客観的に振り返るきっかけにもなりますので、夏季休業中も継続してほしいと思います。反省を生かして行動することは簡単なことではありませんが、成功と失敗を繰り返しながら、少しずつ前進していくものと期待しています。次にお示しするのは、定期試験を終えた生徒の感想と今後取り入れたい学習方法です。他者の良いところを参考にして自分にあった学習方法を確立させましょう。

わからないところの
質問に行けた!



勉強の計画をしっかり
立てることの重要性が
わかりました。



スタサポなどの授業
動画を見ながら勉
強してみようと思う。



宿題をそのままテスト
勉強に生かすことが
できた。



中学では地頭勝負
で臨んでいたが、高
校は楽観視してはい
けないと痛感。計画
して日々勉強してお
けばよかった。



授業中に「この問
題は解いておいたほ
うがいいよ」と言われ
た問題を解く



勉強時間の割には点
数が終わっていて、
勉強は時間も大切だ
けど質が重要なのだ
と実感した。



覚えたいことがある時
はたくさん書いてみて、
覚えているかを自分で
テストした。



ワークを解き終えたら、
もう一回してわからない
ところを解きなおした。



隙間時間を
活用して、
勉強する。



勉強しているとき
にスマホが見
えないようにし
ました。



ポモドーロテクニック
(25分学習5分休憩
の繰り返し)を意識し
て取り組んでみた
い。



教科が多いので
少し前から勉強す
るようじゃ足りない
ことが分かった。



明日やるという思考
ではなく今日やる
という思考で取り組
みたい。



赤シートなどを
用いて徹底
暗記する。



時間のやりくりが大
変だったけど、計画
表を基にしながら
なんとか勉強
できました。



アンケート「定期試験を終えて」より抜粋
感想、工夫した点など

さて、高校生になって初めての夏休みを迎えます。この夏休みの過ごし方が、今後の高校生活に大きく影響します。定期試験で計画的に取り組めた人は全体の約45%ですが、計画通りに取り組めても学習方法や生活リズムの見直しが必要だと感じている人が多いようです。夏休みをどのように過ごすのかよく考え行動に移してほしいと思います。

夏に取り組む 8つのポイント

- | | | |
|-------|----------|--|
| Point | 1 | 各教科の課題に取り組もう
『学習のビジョン』で確認しましょう。
期限は厳守！やった分だけ自分にかえってきます！
学習・生活計画表をもとに、メリハリをつけて頑張ろう。 |
| Point | 2 | Classiへの学習時間の記録
自分自身の学習への取り組みを把握するためにも、毎日活用しましょう。家庭学習時間が0分の日をつくらないように！ |
| Point | 3 | タブレットのアップデートをしよう
更新プログラムを確認して、ダウンロードしましょう。
不要なデータは削除するのも忘れずに。 |
| Point | 4 | 課題以外の自分に必要な学習に取り組もう
まとまった時間を活用して、普段できない学習に取り組もう。
スタディサプリや補助教材の有効活用を！ |
| Point | 5 | 8月21日到達度テストへ向けて準備しよう
国語(50分)、英語(50分)、数学(60分)が実施されます。4月からの学習を振り返り、復習に努めましょう。 |
| Point | 6 | オープンキャンパスや講演会、ボランティアへ参加しよう
2年後の進路決定に向け、情報収集に努めましょう。また、講演会やボランティアや講演会に意欲的に取り組みましょう。 |
| Point | 7 | 家の手伝い
高校を卒業したら自立しなければなりません。家族への感謝の気持ちをお手伝いという形で表してみませんか。 |
| Point | 8 | 体調管理に努めよう
健康第一！授業日と同様、規則正しい生活を心がけましょう。
また、事故や事件に巻き込まれないように注意しましょう。 |

8月21日にどんな夏を過ごしたか聞かせてください。再会を楽しみにしています。また、保護者の皆さまにおかれましては、この4ヶ月間、お子様が高校生活にスムーズに適応できるよう、温かく見守り、時には叱咤激励を交えながら支えてくださったこと、心より感謝申し上げます。今後も学校とご家庭が連携しながら、学習面・生活面の両方で支援して

参りたいと思います。ご心配なことやお気づきの点があれば、遠慮なく学校にご相談ください。

<普通科 総合的な探究の時間「長崎を知る」講演会>

7月14日～17日にかけて、長崎の諸課題や現在の取り組みについて、さまざまな視点から話を聞きました。

講座は全13講座。生徒は興味関心のある講座を選択し聴講しました。

講座一覧

『海外からの玄関口・長崎県』『国際交流員による出身国事情紹介』『子供と共に取り組むまちの活性化』

『長崎県の食育推進について』『ひとにやさしいまちづくり』『長崎健康革命』『長崎のおさかなの話』

『空き家の活用・解体について』『長崎県のスポーツツーリズム推進について』『まちぶらプロジェクト』

『ごみのない美しい海岸を目指して』『おいしい！楽しい！嬉しい！』『食品ロス削減と不用品の再使用』



1 学期終了です。今学期は、部活動や生徒会の代替わり等、2年生には大きな動きがありました。先月の本紙上と重複しますが、様々な「役割」が2年生に回ってきました。学習面でも進度の速さ、内容の深化が増し、いよいよ北陽台生の本領発揮といったところです。リーダーシップをとる2年生の姿をよく目にするようになりました。7月当初のオンライン学年集会で、代替わりの話や、熱心に掃除に取り組む姿勢、オープンキャンパスへの参加等に言及しました。いずれもが、以前紹介した GRIT (困難に立ち向かう姿、物事を諦めず続ける姿、目標を見据える姿、物事を成し遂げる姿) や学年スローガン(Bear your own fruit and give it to others.)につながります。成長への期待が一層高まります。下に学年集会でのスライドを一部紹介します。(イラストは割愛しました。)

<p>46回生は前向きな集団であってほしいと願います。</p>	<p>限られた時間をめいっぱい使い、隅々の汚れに気づく →</p>	<p>周囲を俯瞰する →気配りする→ 自分を客観視する</p>	<p>→自分の未完成的な姿、至らなさに気づき、修正を図ることができる。</p>
<p>物事にいい加減な人、その場しのぎの人、ここぞという時に必ず失敗します。</p>	<p>何事にも丁寧に、誠実に、その時を迎える姿勢が大切。</p>	<p>がんばって後輩引っ張ってください!</p>	<p>周囲に気を配るだけの余裕ある生活を選んでください。</p>

順調に物事が進み、スムーズに高校生活を送る人がいる一方で、試練に遭遇している人もいます。学習の取り組みや周囲との関係性で、思うようにいなくなる状況は、まさに多くの2年生が経験する困難さです。様々な活動のレベルが上がる中で、つまずきを感じている人がいる模様です。これは、自分の生活態度や、自分の特性を顧みて、大人へと成長するチャンスです。周囲の複数の大人に相談して、解決策を見出してほしいと思います。時に自分の予測に反した厳しい助言もあるかもしれません。感情に流されず、時間をかけて冷静にそこに向き合うことを期待しています。以下にNHKのホームページより引用し、詩人茨木のり子さんの詩をほんの一部(初めと終わり辺り)紹介します。私達とは異なる時代背景がありますが、読者の共感を呼ぶ内容です。機会があれば触れていただきたいです。

「自分の感受性くらい」1975年（抜粋）

"ぱさぱさに乾いてゆく心を

ひとのせいにはするな

みずから水やりを怠っておいて／

駄目なことの一切を

時代のせいにはするな

わずかに光る尊厳の放棄

自分の感受性くらい

自分で守れ

ばかものよ"



出典：<https://www.nhk.jp/p/gendai/ts/R7Y6NGLJ6G/episode/te/VGM8953YJX/>（茨木のり子“個”として美しく～発見された肉声～ - クローズアップ現代 - NHK）

夏休みです。生徒の皆さんが健やかに過ごすことを願い、再会を楽しみにしています。保護者の皆さま、猛暑の中三者面談へのご来校有難うございます。修学旅行の参加確認や、進路、生活状況等をお話していると思います。今後もお気づきの点をお知らせください。引き続きご支援よろしく願いいたします。

暑い夏が続いています。生徒の皆さんは元気に過ごしているでしょうか？

1学期は高総体等最後の大会も終わり、多くの生徒が学習へと切り替えて日々を過ごしてきたと思います。先日終了式を迎えましたが、3年生にとってはまだまだ何も終わってなどなく、むしろここからが本当の始まりだと言えます。進路探究や三者面談を経て、志望校も明確になってきた人もいるでしょう。あとは確固たる学力を身につけていく必要があります。8月には校内外で夏季学習会も計画されます。

さて、この夏季学習会ですが、まず校外の施設をお借りして朝から夕方まで、自学・質問に取り組みます。普段の環境とは違った学習に没頭できる空間の中で、しっかりと自分自身や受験と向き合いながら学力を身につける機会となることを期待しています。帰宅後も学習時間を確保することで、学習習慣の確立を図り、受験勉強へ向けた覚悟と基礎体力を養ってほしいと考えています。そして、この夏にぜひ皆さんに取り組んでほしいことは、一度自分の志望校の入試問題を自力で解くことにチャレンジするということです。実際に解いてみることで、これから自分に必要となる学力、足りていない知識を把握することが大切です。また、この夏は苦手科目に対して徹底的に向き合い、克服するための最後のチャンスだと自覚してください。自分の力で考え、覚える努力をする、解法にたどり着くために時間をかける、そういったことができるのもこの夏です。先生たちへの質問も、この機会にたくさん行ってください。生徒と先生方が一緒に頑張っ、実りある学習会にしたいと考えています。校外での学習会を終えた後、今度は二日間校内で同じ時程で学習を行うことで、普段の環境の中でも自学や質問する習慣を定着させましょう。

実際、この一週間程度の学習会で、皆さんの学力が劇的に変わるということはそれほど期待できないでしょう。ただ、この経験がこれから先の皆さんの飛躍のための土台となること、そして受験へ向けての意識の向上につながってほしいと強く願っています。45回生にとっての「勝負の夏」です。乗り切るためには心身ともに大きな成長が必要です。一緒に頑張っていきましょう。